

スマホアプリ操作のコツ

2017・10・12 生き生きクラブ定期講座

講習会に初めてご参加のかたへ

1. **NPO** が運営しています。**NPO** が提供しているサービスについてはパンフレットをご参照ください。

2. 講習会は週1回を目安に開催しています

週によって曜日と時間（午前 9:30 ~ 11:30 または午後 13:30 ~ 16:00）が異なりますのでご注意ください。

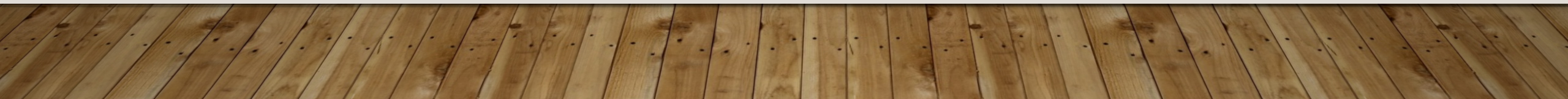
3. 開催時間の始まりから終わりまでいる必要はありません。ご都合に合わせてご利用頂けます。

4. 無料のセミナーです。

ただし、運営費捻出のため寄付をお願いしています。会議室ドア近くに貯金箱を置いています。

5. スマホ・タブレット以外でもご質問は受け付けます。たとえば、ノートパソコンなど。

6. 今後、講習会に参加された際は、まず参加者記入票にお名前をご記入ください。



スマホアプリの操作で、

こういうことがしたいのにどうすれば良いか分からない

といった場面はありませんか？

例えば、

- ・ 写真を削除したい
- ・ 今見ているページにすぐ行けるように保存したい

基本的な方針（1）

思い込み・先入観で選択肢を狭めないで、
色々触ってみる。

私の経験

- ・ 駅の券売機（タッチパネル）で定期券を購入したい
- ・ 名前の入力で、苗字は入れられたけど名前が入力できない



基本的な方針（2）設計者側の視点でも考えてみる

画面上のヒントを見逃していることが多い。

この場面ではこういうことが出来るはず、という想像力を働かせる

（例）

- ・ 写真が見れたら、この写真要らないと思うひとがいるはず --- 削除できるはず

アプリ設計者の思想

スマホ画面が小さいので、なるべく全面に写真を表示したい

画面（写真）をタッチしたら削除ボタンが出るようにする

こういう発想について行ける想像力があるかどうか？

まとめ

- ・ いろいろ触ってみる

いきなりお金取られるようなことはまずありません。
小さい子供はすぐに操作できるようになります。

- ・ 自分がアプリを作ってる側だったらどう作るだろうか？と想像してみる。

次回ショート講座

10月26日 9:30-

「スマホを使った生活向上プラン」